

総社市の人口(2011年8月1日現在)

67,402人

Lifex

かけがえのない私ひと

みんなの

ちいきふくし



2011.9
information - vol.27

Soja City

Council of Social welfare

2011夏のボランティア体験
月間が終了しました。
市内在住の中学生以上
が、市内の保育所、障がい児(者)
施設、ティサービス、学童保育
等で、ボランティア活動を行
いました。
中学生・高校生のみなさん暑
い夏でしたが、お疲れさまでし
た。
この夏、貴重なボランティア
体験活動になったと思います。
また、施設の皆様には、ボラ
ンティアの受入をしていただ
き、ありがとうございました。



しゃきょう
総社市社会福祉協議会とは? (略して 社 協)

社会福祉協議会とは、社会福祉法人格をも
った民間の福祉団体です。地域において住
民が主体となる住民組織と公私の社会福祉に
関する活動を行う関係者等により構成され、地
域における保健福祉上の諸課題を計画的・協
働的努力によって解決しようとする公共性・
公益性の高い民間非営利団体で、「誰もが安
心して豊かに暮らせるまちづくり」を目的と
した地域福祉を推進する組織です。

LET'S ENJOY!
SUMMER!
VOLUNTEER!!

君が輝き☆地域が輝き☆
みんなが輝く☆



夏の
ボランティア
体験

- (4) ひだまりの家の管理運営
- (5) やすらぎの家の管理運営

8. 共同募金・歳末たすけあい運動の実施

共同募金運動の啓発のため、市内全駅及び量販店などで街頭募金活動を展開するとともに、地区社協を通じて市民の理解と協力を得て募金運動を推進した。また、共同募金・歳末たすけあい募金の配分金により、様々な地域福祉事業を展開した。

- (1) 共同募金・歳末たすけあい募金の実施
 - ① 共同募金実績額 10,211,027 円
 - ② 歳末たすけあい募金実績額 561,195 円
- (2) 共同募金事業の実施
 - ① 一般配分金
社協 5,170,000 円 (地区社協へ配分 3,907,175 円)
 - ② 特別配分金
- (3) 歳末たすけあい事業の実施
 - ① 在宅寝たきり者友愛訪問 116 人
 - ② 放課後児童クラブ 13 クラブ



9. 赤十字事業

- (1) 日赤社資増強運動の推進
 - ① 社資増強運動 目標額 7,704,000 円
実績額 10,285,400 円
 - ② 日赤岡山県支部交付金 (地区活動費) 2,059,880 円受領
- (2) 災害救援事業の実施 ① 災害罹災者の救護
- (3) 赤十字奉仕団活動の推進及び助成
 - ① 災害救護のための炊き出し等防災訓練 5 回
- (4) 赤十字事業普及のための広報活動
 - ① 家庭看護等の講習・研修会の開催 12 回

10. 災害救援活動、災害救援募金の実施

災害救援募金の実施 - 東日本大震災に伴う義援金
募金額 1,132,486 円

11. 社会福祉・介護福祉現場実習生の指導

- (1) 社会福祉援助技術現場実習の受け入れ 4 人
- (2) 介護実習の受け入れ 18 人

12. 視察研修の受け入れ 10 か所

平成 22 年度 事業活動収支計算書

(単位：円)

勘定科目	一般会計	特別会計
【事業活動による収支】		
会費収入	14,206,300	0
寄附金収入	7,383,424	0
経常経費補助金収入	84,179,750	4,193,644
受託金収入	37,384,780	10,340,910
介護保険収入	0	93,697,123
事業収入	2,843,685	15,679,701
共同募金配分金収入	5,886,222	0
負担金収入	8,393,617	0
雑収入	353,444	588,415
国庫補助金等特別積立金取崩額	6,100,000	0
引当金戻入	0	1,316,400
事業活動収入計 (1)	166,731,222	125,816,193
人件費支出	84,844,251	109,287,159
事務費支出	9,677,907	4,977,327
事業費支出	22,225,399	6,026,251
助成金支出	33,888,392	0
減価償却費	8,002,916	2,000,839
引当金繰入	7,749,100	4,182,970
事業活動支出計 (2)	166,387,965	126,474,546
事業活動収支差額 (3)=(1)-(2)	343,257	△ 658,353
【事業活動外収支の部】		
受取利息配当金収入	614,555	203,352
経理区分間繰入金収入	1,735,452	1,190,240
事業活動外収入計 (4)	2,350,007	1,393,592
経理区分間繰入金支出	1,735,452	1,190,240
事業活動外支出計 (5)	1,735,452	1,190,240
事業活動外収支差額 (6)=(4)-(5)	614,555	203,352
経常収支差額 (7)=(3)+(6)	957,812	△ 455,001
【特別収支の部】		
固定資産売却益	0	120,000
特別収入計 (8)	0	120,000
固定資産売却損及び処分損 (売却原価)	121,225	117,538
特別支出計 (9)	121,225	117,538
特別収支差額 (10)=(8)-(9)	△ 121,225	2,462
当期活動収支差額 (11)=(7)+(10)	836,587	△ 452,539
【繰越活動収支差額の部】		
前期繰越活動収支差額 (12)	65,582,810	63,720,391
当期末繰越活動収支差額 (13)=(11)+(12)	66,419,397	63,267,852
その他の積立金積立額 (14)	5,100,000	10,000,000
次期繰越活動収支差額 (15)=(13)-(14)	61,319,397	53,267,852

平成 22 年度 貸借対照表

(単位：円)

	資産の部			負債の部		
	合計	一般会計	特別会計	合計	一般会計	特別会計
流動資産	104,896,117	50,034,842	54,861,275	流動負債	21,639,153	12,735,881
預貯金				未払金		8,903,272
普通預金	65,883,606	32,081,144	33,802,462	未払金	19,742,711	7,840,589
未収金				預り金		
未収金	37,852,297	16,793,484	21,058,813	源泉所得税預り金	179,918	112,096
立替金				住民税預り金	380,300	183,100
立替金	1,160,214	1,160,214	0	社会保険料預り金	1,002,351	538,563
固定資産	704,421,283	515,569,304	188,851,979	雇用保険預り金	333,873	0
基本財産	171,294,500	171,294,500	0	固定負債	85,465,450	53,923,320
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	退職給与引当金	85,465,450	53,923,320
建物	168,294,500	168,294,500	0	負債の部合計	107,104,603	66,659,201
その他の固定資産	533,126,783	344,274,804	188,851,979	基本金	3,000,000	3,000,000
車輛運搬具	3,096,248	2,443,622	652,626	基本金	3,000,000	3,000,000
器具及び備品	8,642,362	4,470,640	4,171,722	基金	262,125,548	262,125,548
ソフトウェア	3,212,345	1,828,464	1,383,881	福祉基金	170,150,000	170,150,000
全社協退職共済預け金	84,025,780	51,382,030	32,643,750	報奨基金	2,572,548	2,572,548
福祉資金貸付金	1,483,900	1,483,900	0	地域福祉活動基金	89,403,000	89,403,000
緊急援護資金貸付金	3,155,800	3,155,800	0	国庫補助金等特別積立金	152,500,000	152,500,000
福祉基金積立預金	170,150,000	170,150,000	0	国庫補助金等特別積立金	152,500,000	152,500,000
報奨基金積立預金	2,572,548	2,572,548	0	その他の積立金	170,000,000	20,000,000
運用資金積立預金	130,000,000	20,000,000	110,000,000	運用資金積立金	130,000,000	20,000,000
備品等購入積立預金	40,000,000	0	40,000,000	備品等購入積立金	40,000,000	0
徴収不能引当金	△ 2,615,200	△ 2,615,200	0	次期繰越活動収支差額	114,587,249	61,319,397
地域福祉活動基金積立預金	89,403,000	89,403,000	0	次期繰越活動収支差額	114,587,249	61,319,397
資産の部合計	809,317,400	565,604,146	243,713,254	純資産の部合計	702,212,797	498,944,945
				負債及び純資産の部合計	809,317,400	565,604,146

～主な事業実績～

1. 地域福祉活動事業

- (1) 住民主体の地区社協・小地区社協活動の推進
 - ①地区社協会長会議の開催 年5回
・地区社協推進事業計画について検討
 - ②小地区社協の設置
- (2) 福祉委員活動
 - ①福祉委員の増員 534人
 - ②福祉委員協議会の運営 ③福祉委員ブロック研修会の開催
 - ④福祉委員・民生委員児童委員合同研修会 12地区で開催
- (3) 小地域ケア会議・圏域地域包括ケア会議・地域ケア会議への参画
- (4) ボランティアセンター事業の実施
 - ①ボランティア活動の普及及び啓発 ②ボランティア養成・研修事業
 - ③ボランティア活動の支援及び助成 ④NPO活動との連携
 - ⑤福祉教育の推進
- (5) ふれあいのまちづくり事業（法律相談・結婚相談）の実施
- (6) ふれあいサロン育成事業の推進
- (7) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の実施
- (8) 民生委員児童委員活動との連携
- (9) 生活福祉資金等貸付事業の実施
- (10) 福祉団体への支援及び助成



2. 子育て支援事業

- (1) 子育て支援連絡会の実施
子育て支援関係 85 団体に案内して連絡会を 1 回開催
- (2) 地域密着型子どもまつりの開催
・総社地区 みんな集まれ！「なかよしまつり」
10月3日（日）
・三須地区 「わらべうたであそぼう」 2月1日（火）
・服部地区 「夏休みお楽しみ会」 8月26日（木）
・山手地区 「山手なかよしウォーキング」
11月21日（日）
・清音地区 清音健康福祉まつり 子どもの広場
「みんなで楽しくあそぼ」 11月2日（土）
- (3) 子育てサロン支援事業の実施
市内 10 か所で開催されている子育てサロンへの活動助成やおもちゃの貸出、備品整備などを行った。

3. 高齢者福祉事業

- (1) 高齢者団体の支援
 - ① 高齢者団体に活動費を助成するとともに活動を支援。
 - ② 市老人クラブ連合会の支援 高齢者の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進を図った。
- (2) 配食サービス事業の実施
 - ① ふれあい給食サービス（地区社協給食サービス）
 - ② 生活支援型給食サービス 週2回（火・金）の夕食を配食
- (3) 敬老会の開催（地区社協で開催） 地区社協ごとに4月下旬から11月初旬にかけて、概ね80歳以上を対象に実施。
- (4) 介護予防拠点施設を利用した事業の実施

4. 障がい者福祉事業

- (1) 障がい者団体の支援
- (2) コミュニケーション支援事業の実施
 - ①手話奉仕員養成講座（入門18回、基礎23回）
 - ②手話奉仕員登録派遣事業
総社市高齢者・障がい者スポーツ大会や社会福祉学習支援事業等へ手話奉仕員を派遣し、聴覚障がい者の社会参加に寄与。
 - ③手話通訳者派遣事業
医療機関や公的機関等が主催する各種行事へ聴覚障がい者の要望により手話通訳者を派遣し、聴覚障がい者の福祉増進に寄与。
 - ④要約筆記奉仕員登録派遣事業
 - ⑤要約筆記奉仕員養成事業（8回）
 - ⑥点訳奉仕員養成事業
 - ⑦福祉機器リサイクル事業
- (3) 地域活動支援センター（ゆうゆう）の受託運営
 - ①日中活動利用者 延人数 1,736人
 - ②相談支援事業 面接相談508件、電話相談1,006件、訪問相談762件、E-mail17件、機関からの相談704件、

ケア会議 70件、その他 11件 合計 3,196件

- ③地域自立支援協議会の設置運営
当事者団体、家族、施設、関係機関、行政関係者など46団体で構成。今年度新たに運営会議、実務担当者会議などを設け、活動の充実を図った。

○全体会	2回開催
○実務担当者会議	9回開催
○運営会議	11回開催
○専門部会・プロジェクトチーム	
・こどもに寄り添う部会	4回開催
・就労を考える部会	4回開催
・くらしを支える部会	4回開催
・地域移行支援部会	2回開催
- ハートフルそうじの開催（12月11日）
障がい者週間にあわせて実行委員会形式で初開催。参加者347名
- ④日常生活支援事業 利用者のニーズに応じた各種
- ⑤地域交流事業 ふれあいフェスティバル、清流まつり、健康福祉まつり等への参加、行事の企画実施
- ⑥広報・啓発事業 ゆうゆう通信2号発行
- ⑦障がい程度区分認定調査の受託
- (4) 地域移行支援事業の（県）受託運営
 - ①精神障害者地域移行・地域定着支援事業
 - ②備中県民局地域移行推進協議会へ出席
- (5) 発達障がい者支援体制整備事業
 - ①発達障がい支援コーディネーターの設置
 - ②相談支援事業 延 783件 実相談者 95人



5. 地域福祉活動計画の策定事業

- ①地区社協懇談会での検討及び地区座談会を開催

6. 在宅福祉サービス事業（総社事業所、清音事業所）

- (1) 高齢者の自立支援事業（ホームヘルパー、デイサービス）の実施
 - ①高齢者ホームヘルパー派遣（自立支援）事業（市受託事業）
対象者数 延 466人（月平均 37人）
援助内容 家事援助、相談、助言等
 - ②高齢者デイサービス（自立支援）事業（市受託事業・社協事業）
清音福祉センター
対象者数 延 1,160人（月平均 97人）
援助内容 生活指導、日常動作訓練、介護サービス（見守り等サービス）、健康状態の確認、給食サービス、入浴サービス
- (2) 福祉用具貸出事業（介護保険外）
高齢者及び障がい者の日常生活を援助するために福祉器具の貸出を実施した。利用者数 延 266人（月平均 21人）
- (3) 介護保険事業
（在宅介護支援事業、訪問介護事業、福祉用具貸与事業）の実施
 - ①居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
利用者数 延 1,752人（月平均 146人）
介護支援専門員 専任 6人
 - ②訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）
利用者数 延 1,800人（月平均 150人）
ホームヘルパー人数 常勤ヘルパー：6人、登録ヘルパー：44人
援助内容 身体介護、生活援助
援助時間 午前7：00～午後9：00
- ③福祉用具貸与事業
利用者数 延 1,106人（月平均 92人）
貸与福祉用具：電動ベッド、車イス、エアーマット他
専門相談員 専任 2人
- (4) 身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の居宅介護事業
利用者数 延 312人（月平均 26人）
援助内容 身体介護、家事援助、相談、助言等

7. 福祉センター管理運営事業

- 地域福祉活動の拠点として、福祉団体等への部屋の貸出をするとともに、福祉相談の実施、福祉サービスの提供及び啓発に努めた。
- (1) 総社市総合福祉センターの管理運営
 - (2) ふれあいセンター山手の管理運営
 - (3) さんあいの家の管理運営

つながり
ひと ひと
清音地区社協

第7回
清音健康福祉
まつり



清音地区社協では、平成23年10月15日(土)9時30分より清音福祉センターにて「清音健康福祉まつり」を開催いたします。午前中は、清音幼稚園、清音小学校の子どもたちから応募いただいた福祉作文、ポスターの表彰式を行った後、清音地区等の福祉団体による、体験・販売・展示などのコーナーの企画もあります。また、13時30分からは、同センター2階ホールにて「福祉講演会」を開催いたします。講演の内容については、3月11日の東日本大震災に関連し、



震災直後の様子や救援活動、総社市の取り組みを現地の第一線で活動された消防、警察、自衛隊、市職員からお話しいただきます。



震災直後の様子や救援活動、総社市の取り組みを現地の第一線で活動された消防、警察、自衛隊、市職員からお話しいただきます。

震災の状況は、マスメディアを通じて十分ご存じとは存じますが、直接お話を聞きすることは、私たちに現実味を帯びたものとして、きつとインパクトを与えてくれるものでしょう。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

つながり
常盤地区社協

主任児童委員
活動

6月28日、ユネスコ・アジア文化センター主催のESD(持続発展教育) 日米教員交流プログラムで来日したアメリカの教員16人が、常盤小学校に來られ、交流しました。児童たちの授業を熱心に参観されました。



中でも、6年生は日本古来の伝統的な文化の華道、茶道、水墨画、狂言を学びました。

私は、6年生に華道を教えました。いけばなの起源、いけな作品に仕上がりました。

自由のびのびと創造力を発揮して、それぞれ個性豊かな作品に仕上がりました。

ばなの歴史を話し、実技にはいりました。児童たちは皆いけばなは、初めてなので、花器、剣山、はさみの使い方やなぜ花は、水切りをするのかを説明しました。



数日後、いけばなに参加した児童達から、丁寧なお礼の手紙をいただき、ふわっと気持ちがい暖かくなりました。早速お礼の返信を書きました。

柔らかく、しなやかに、伸びやかに、前に一歩ずつ進み、自信を持っていつか世界に、羽ばたいてくれることを心から願いつつたくさん笑顔とパワーに感謝した貴重な一日でした。



幼稚園児と
一緒に
給食サービス

「こんにちは、お弁当を持ってきました」

「ありがとうございます。おしくいたんでいます」

服部地区社協では、年9回高齢者給食サービスを実施しています。(1回約80食)

お弁当を作るスタッフは、愛育委員・栄養委員・福祉委員・婦人会員です。月ごとのグループで知恵を出し合い、献立を決

めて材料の買い出しをします。家庭菜園で採れた野菜等も持ち寄りです。朝8時半に集まり、手際よく調理をしてお弁当箱につめてできあがり。見た目にも赤・緑・黄色と食欲を誘います。もちろん、栄養のバランスも考えた、心のこもったお弁当です。

配食するのは、民生委員と福祉委員です。昼食に間に合うように配るので、あまり話をする時間はありませんが、「お元気だな」とか「今日はちょっと疲れ気味かな」とか感じとりま

す。外で待つてお

道をご理解いただく会計報告や社協の行事についての説明。今回3ページ目は、地区で高齢者対象に取り組んでいることを、イラスト入りでわかりやすく取り上げました。「山田にはこんな取り組みがされていて高齢になっても、一人暮らしになっても、安心だ」と理解していただけたらと思います。

また、身近なことで4月から始まった「雪舟くん」：利用した方、躊躇されている方、関心のない方等々のご意見をお聞きし、いくつかを記載しました。いざという時に利用しようとしてもなかなか要

領がつかめません。まだ乗ったことのない方は、まず気軽に一度利用してみるのもいいのではないのでしょうか。

4ページ目は、敬老会のことが満載。今年は米寿の方に加え、白寿(99歳)の3人の方のお祝いもでき、大変めでたい敬老会ができました。参加されていない地区の方が「敬老会がどんなふうに行われて

いるのか？」そんな疑問を抱かれないよう、スナップ写真も多く取り入れ、会計報告も明記してあります。今年住宅さんのちくわ笛、山田の鬼の身城の大型紙芝居、大正琴、ピンゴゲーム等、対象者の半数の方の出席をもって楽しく開催されました。

「地区社協だより」を見ることにより、地区の福祉や行事、活動に関心を深めていただけたらと思っております。



は、みんなで食事会です。感想を出し合いながら楽しいひと時です。

そして、忘れてはいけな

ことがありません。服部幼稚園のかわいい園児たちの登場で

おいしいお弁当にもうひと

つのお楽しみです。子どもたちが描いた絵がお弁当箱を飾るのです。「何を描こうかな」と一生懸命に描いてくれた絵に思わず笑みがほころびます。受け取ったおじいちゃん、おばあちゃんの笑顔がとっても素敵です。

たくさんのスタッフが支えられて高齢者給食サービスが続いています。みなさまに感謝！

みなさまに感謝！



福祉情報
発信!!

また、身近なことで4月から始まった「雪舟くん」：利用した方、躊躇されている方、関心のない方等々のご意見をお聞きし、いくつかを記載しました。いざという時に利用しようとしてもなかなか要

領がつかめません。まだ乗ったことのない方は、まず気軽に一度利用してみるのもいいのではないのでしょうか。



ご存知ですか？

総社市身体障がい者福祉協会

総社市身体障害者福祉協会（略称「身障協会」）は総社市で身体障害者手帳（聴覚障害・視覚障害・内部障害を含む）をお持ちの方々に構成された団体です！

会員相互で連携を図りながら、身体障がい者の福祉を向上させるため行政機関に働きかけたり、また障がい者同士の悩みの相談や会員相互の交流を図るためスポーツ活動や研修旅行を開催するなど様々な活動を行っております。



ペタンク交流会

7月8日（日）
清音福祉センター



今年度は11月には、山陰方面へ日帰り研修旅行を計画しています。年1回の研修旅行企画へは、日頃なかなか旅行に出かけ難い方も、付き添い家族やボランティアさんの協力をいただき、楽しく参加されています。

入会希望もしくはお問い合わせは
総社市社会福祉協議会 相談支援センターゆうゆう
0866-92-8578（担当：高杉・山田）

平成23年度 総社市発達障害者支援体制整備事業 発達障がい支援者養成講座

みんなで学ぼう！発達障がい



昨年引き続き、発達障がいについて各回テーマを決めて勉強会を行います。今年度は、川崎医療福祉大学の重松孝治先生を講師に招き、全6回にわたり講義していただきます。「わがまま」「わざとやっている」など誤解され、見た目ではわかってもらいにくい発達障がいについて、みんなで理解を深めていきましょう！
受講を希望される方は、希望される講座の3日前までに、申込書に記入の上、相談支援センターゆうゆうへFAXするか、ご持参ください。全日参加をおすすめしますが、1日だけの聴講でも参加可能です。皆さまの参加をお待ちしております！

- ◇ 会場 総社市総合福祉センター 3階 大会議室
- ◆ 時間 10:00 ~ 11:30
- ◇ 対象 総社市在住の発達障がい児（者）の保護者、支援者など
- ◆ 講師 川崎医療福祉大学
特任講師 重松 孝治 氏
- ◇ 参加費 無料
- ◆ 定員 150名程度

- 第1回 9月 9日（金）発達障がいの特性
- 第2回 10月 21日（金）子どもの理解のために
- 第3回 11月 18日（金）子どもに伝わる伝え方
- 第4回 12月 7日（水）子どもからの発信を育てる
- 第5回 1月 20日（金）余暇・地域活動の支援に向けて
- 第6回 2月 10日（金）行動理解にもとづく支援

申込書は相談支援センターで配布しております。また、総社市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。

～地域活動支援センターより～

ゆうゆうでは、ほぼ毎月お菓子づくりを行っています。
利用者さんからの意見を基に、毎回季節に合ったお菓子を考えていますが、今回もフルーツを使った夏らしい、涼やかなお菓子ができました♪



《フルーツあんみつ》



《フルーツポンチ》



《牛乳かん》

《お問い合わせ先》

- ☆相談支援センター ゆうゆう
総社市中央 1-1-3 (総社市総合福祉センター)
TEL 92-8578 FAX 94-0089
- ☆地域活動支援センター ゆうゆう
総社市清音軽部 1135 (清音福祉センター)
TEL 92-2566 FAX 92-8162



ゆうゆうへのご意見・
ご要望や、活動に関する
お問い合わせはこちら
らまでよろしく!

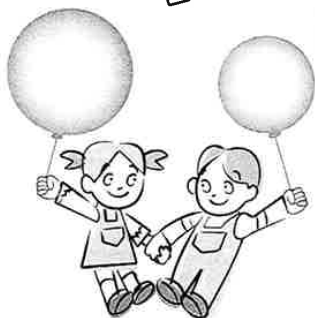


安心を支えます

ボランティア活動保険

<http://www.fukushihoken.co.jp>

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネージャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

年間保険料 | Aプラン...280円 Bプラン...420円 天災タイプもあります

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、取扱代理店にお問合せください。

お申込み、お問合せはあなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人
団体契約者 ▶ **全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

ボランティア

あなたの趣味を
活かしてみませんか？

総社市社会福祉協議会ボランティアセンターには、さまざまなボランティアグループが登録し、市内で活動しています。
一緒に活動して下さるボランティアを募集しています。
子どもの託児、おりがみを教えてくれる方、高齢者の話し相手など、気軽にボランティア活動してみませんか？

リサイクル手作りおもちゃ YOU遊 総社

開催日 毎月第4日曜日
時 間 10:00 ~ 12:00
場 所 総社市総合福祉センター2階ボランティア室

牛乳パックやペットボトルなどをリサイクルしておもちゃを作る教室を開催しています。
ぜひ、ご家族一緒にご参加ください。



総社おもちゃの病院

開院日 毎月第2日曜日
時 間 10:00 ~ 14:00
場 所

- 偶数月：総社市総合福祉センター
- 5月・9月・1月
ふれあいセンター山手
- 7月・11月・3月
清音福祉センター

壊れたおもちゃ、おうちで眠っているおもちゃを治します。
ぜひ、ご家族一緒にご来院ください。



募集！！

ボランティア連絡協議会の 「バザー」にご協力をお願いします。

平成23年10月15日(土)に開催される「清音健康福祉まつり」に「バザー店」の出店を予定しています。
お宅にある不用品・死蔵品を、ぜひご提供ください。

“もったいない”を手から手へ！！

- ★バザー募集期間 7月1日～9月30日
- ★場 所 総合福祉センター2階ボランティア室
- ★品物内容 不用品・贈答品・家庭用品・手作り品
(石鹸・洗剤・調味料・タオル・食器類・寝具・日用品)
などなど…

※衣類は新品のものをお願いいたします。
※食品は賞味期限内のものをお願いいたします。

総社市ボランティア連絡協議会では、先の3月11日未曾有の東北大地震にあたり、100,000円の義援金とバスタオルやぞうきん(約600点)を総社市と総社社会福祉協議会を通じ被災地へ送りました。
協力していただきました会員の皆様方に感謝申し上げます。



総社市ボランティア

ア連絡協議会



開催中!!

ボランティア養成講座

福祉

この夏福祉を
見つけてみませんか?
私たちの日頃何気なく
生活しているまちの中には、
あなたが気づいていない人達の生
活がたくさんあります。
この夏、いろいろな体験や
ふれあいを通して、
ともに助け合って
幸せに生きるまちとは、
そのために自分たちに
何ができるのか、本当の思いやり
の心とは何かについて
考えてみませんか?

対象
小学校
3年生
以上

参加費
100円

福祉を学ぶボランティアの学生

- 第1回 8月18日(木) 13:30~16:00
「ゴタ~~イメ~~ン☆」
~仲間づくりをしよう☆~
- 第2回 8月25日(木) 13:30~16:00
「福祉について知ろう!」
~福祉ってなに?ボランティアってなに?~
- 第3回 9月3日(土) 13:30~16:00
「ボランティア活動を考えよう①」
~みんなで相談しよう!~
- 第4回 10月8日(土) 13:30~16:00
「ボランティア活動を考えよう②」
~企画しよう・活動しよう~
- 第5回 11月5日(土) 13:30~16:00 (予定)
「ボランティア活動を考えよう③」
~いっしょに活動してみよう!~
- 第6回 11月26日(土) 13:30~16:00 (予定)
「ふいかえり」~どんな活動だったかな?~

みんなに支えられ、長い歴史の灯をともし続ける 赤い羽根共同募金運動

10月1日▶12月31日

今年も全国一斉に10月1日から12月31日までを運動期間に、赤い羽根共同募金運動がスタートします。

運動期間の始まりには、市内のJR駅、量販店で市内の福祉関係団体等の方々により街頭募金活動を予定しています。

また、市内の各戸への戸別募金、学校募金、企業や商店へ協力店募金等、募金活動を地区の役員の方々のご協力で行っております。運動期間中、どうぞご協力をお願いいたします。

■共同募金の使いみち

共同募金は、民間の社会福祉を支援するための計画募金として「社会福祉法」に位置づけられ全国一斉に展開されています。計画募金とは、あらかじめ地域福祉関連の活動をしたい団体から申請を受け付け、配分先を予定したうえで行う募金のことで、共同募金の責任と役割の重要性を端的に表す大きな特徴となっています。そして、みなさまからお寄せいただいた貴重な募金は、社会福祉施設・団体への機器整備や事業費への配分、更には、地域のボランティア・NPO活動など民間の社会福祉事業に役立てられています。

今年もみなさまのご協力をお願いします。

■総社市での募金額と使いみち

平成22年度に集まった募金額 10,957,249円
~内訳~

★共同募金募金額 10,211,027円
★歳末たすけあい募金額 746,222円

平成22年度の使いみちは、

●平成21年度募金額に対する配分額 5,130,000円
~内訳~

★市社会福祉協議会地域福祉活動 1,399,932円
★14の地区社会福祉協議会へ配分 3,730,068円

●歳末たすけあい事業 (平成22年度募金額に対する配分額 746,222円)
~内訳~

★地区社協へ配分(市内実施3地区) 561,195円
★在宅寝たきり者友愛訪問130人 130,000円

★放課後児童クラブ12クラブ (1か所につき5千円相当の文具具) 55,027円

●施設整備等への配分(平成22年度に岡山県共同募金会へ申請のあった施設等への配分)

~内訳~

★あゆみの会第1作業所 備品整備 100,000円
★あゆみの会第2作業所 備品整備 20,000円
★あゆみの会第3作業所 備品整備 50,000円

世帯の福祉、みんなでご協力

子育てサロン

以下の会場で子育てサロンを開催しています。
いつでも遊びにきてくださいな。



- ☆ 中央公民館総社北分館 (ながよし)
(北小学校隣：小寺)
毎月第2火曜日 10:00～12:00
- ☆ 昭和親子ふれあいプラザ (おひさま)
(旧昭和児童館：美袋)
不定期開催 10:00頃～11:30頃
TEL 99-2850 昭和親子ふれあいプラザ
- ☆ 総社ふれあいセンター (わくわく)
(旧保健所：中央5丁目)
毎月第1・3木曜日 10:00～12:00
- ☆ 清音軽部しあわせ会子育てサロン
(清音福祉センター) 不定期開催
- ☆ 東部親子ふれあいプラザ (ぐりとぐら)
(服部幼稚園西隣：南満手)
毎月第1・3火曜日 10:00～11:30
- ☆ 障がいのある子どもの子育てサロン (キラキラ)
(総社市総合福祉センター：総社)
毎月第1土曜日 10:00～11:30
(日時・会場が変更になる場合があります。)
- ☆ 西部親子ふれあいプラザ (どんぐり)
(消防西出張所隣：久代)
毎月第2・4木曜日 10:00～12:00
- ☆ コープ総社東2階会議室
(ほっとスペースこじがのパンビ)
毎月第1水曜日 13:30～15:00
- ☆ 山手ふれあいセンター
(子育てサロン クローバーカフェ)
毎月第1木曜日 10:00～12:00
- ☆ 中央公民館総社分館
(子育てサロン すまいるえんじえる)
毎月第1・4土曜日 10:00～12:00

子どもの飲み物とケガは自分持ち!!

妊婦さんも来てね!

子育てサロンを、誰かや、そのサロンに参加しただけ...
みんなの笑い声が聞こえる...
たのしみ...
子どもの遊び場がほしい... 誰かと話がしたいな...
赤ちゃんと一緒に遊びたい... 遊びたい...
気分転換したいな... 子育ての情報を欲しいな...
心掛けて、一緒に子育てしたいな...
子育てサロンで誰かや、そのサロンに参加しただけ...

◆参加実費 (1家族100円～300円程度) の必要なサロンもあります!



「れとろーど'11」でバザー開催!

バザー品寄付に、ご協力をお願いします。

9月24日(土)25日(日)に行われる「れとろーど'11」で社協がバザーを行います。贈答品等、家庭で眠っている未使用品がありましたら、ご寄付いただけませんか。この活動は不要の品をリサイクルし、福祉基金の一助を目的として行うものです。

ご寄付いただける方は、社会福祉協議会へご持参、または、お電話ください。(TEL 92-8555)



ふれあい福祉相談センター ★秘密は、固くお守りします。

相談名	相談日	相談時間	相談員	相談内容
総合相談	月～金	8:30～ 17:15	社会福祉 協議会職員	日常生活の中で、福祉に関する相談。
結婚相談	毎月 第2・4 水曜日	13:30～ 16:00	結婚相談員	結婚に関する相談。 1件30分程度 (★予約が必要です) TEL 92-8555

※総合相談については、下記の各事務所でご相談をお受けいたします。

※結婚相談については、総社市総合福祉センター
のみでのご相談をお受けいたします。

●総社市社会福祉協議会本所 総社市中央一丁目1-3
(総社市総合福祉センター内) TEL 92-8555

清音事務所 TEL 92-2400

山手事務所 TEL 93-5518



相談無料





種別	金額	寄付者	住所
香典返し	50,000円	入江 智	亡義母(萩原多美子)
"	30,000円	高本 正樹	亡母(英子)

※ご了承をいただいた方についてのみ、原則として紙面上に寄付金額を掲載させていただいております。

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載しておりません。

寄付者	住所	寄付者	住所	寄付者	住所
▽香典返し					
樋口 悦司	久代	守安 房子	西郡	本行 満寿美	見延
匿名		川上 あい子	山田	薬師寺 清子	総社
片山 美智子	井手	池田 耕三	宿	小瀬 堅郎	泉
桑田 隆一	窪木	福田 英志	山田	田中 貴章	中原
千田 博	下林	守安 景子	東阿曾	栢原 久幸	原
村木 喜朗	井尻野	小野 政美	下倉	岡本 秀彦	富原
匿名		大表 悦男	美袋	萱原 和子	刑部
吉富 稔	中央二丁目	河合 勲	秦	枝松 美行	下原
森 茂	泉	藤原 順子	門田	岸野 美保子	真壁
小池 潔	三須	守安 孝雄	西郡	大木 信明	小寺
小野 由紀雄	美袋	藤本 喜吉	原	匿名	
行安 史郎	西阿曾	津組 敏郎	三須	信久 美鈴	小寺
池上 富士郎	秦	金澤 強	種井	的場 均	東阿曾
水子 昌子	槇谷	本田 朋恵	井手	匿名	
坪井 直人	秦	松浦 道子	久代	右遠 和彦	中原
林 千秋	西阿曾	匿名		田村 隆志	泉
出原 巧	井尻野	佐野 順子	井尻野	匿名	
光畑 豊	長良	森 美智子	泉	牧野 強	岡谷
赤木 美子	西阿曾	川上 雅敏	秦	平田 信夫	中央2丁目
村木 芳宏	井尻野	林 貴美夫	東阿曾	▽篤志寄付・篤志品	
匿名		高上 忠義	下倉	匿名	
木口 昭三	穴栗	野瀬 晴弘	美袋	匿名	
河合 キミエ	秦	本行 誠二	見延		

(平成23年4月21日～平成23年7月20日まで 敬称略)

平成23年度 総社市社会福祉協議会の会員会費に

ご協力ありがとうございました。

みんなのちいきふくしに使えるお金

本年も、市民の皆様から多くのご協力をいただくことができました。会員募集の取りまとめに、ご協力をいただいた皆様、また、会費という「かたち」で地域福祉事業の推進にご協力いただいた皆様には厚く感謝を申し上げますとともに、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様からお寄せいただいた会費は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。



あなたのやさしさが
地域の福祉活動を支えます！

宮城と総社を結ぶ絆

東日本大震災被災地復興支援ボランティア活動に参加

総社市社会福祉協議会と県内社会福祉協議会が協働して、東日本大震災の被災地の復興支援を行うためのボランティア活動を実施しました。総社市からは、市民の方10名・社協職員3名が、宮城県多賀城市や東松島市へバスで約15時間かけて赴き、側溝の泥出しなどの復興支援ボランティア活動を行ってきました。少しでも早く復興が進むことを心からお祈りいたします。がんばろう、東北！がんばろう、日本！



津波で多くの家屋を流された多賀城市明月地区



漁船が倉庫の上に乗上げた七ヶ浜地区

初めてボランティア活動に参加しましたが、じめじめと暑かったり、3日目には雨が降ったりと、思っていたようには作業することができませんでした。作業した地区一帯はほぼ側溝のヘドロを取り出すことができましたが、その地区に行く途中の道まで手が回らない状況だということも思い知らされ、ボランティアの重要性を改めて感じました。また、身近に亡くなられた方、違う場所での生活を選んだ方もおられる中、笑顔で私たちを受け入れ、対応して下さったおばちゃんたちに人間の強さや前に進もうという思いを感じることもできました。（福井 20代女性）

初めてのボランティアで宮城県多賀城市へ行ってきました。3日間の活動だったのですが、全員で力を合わせながら溝掃除ができた事で少しは役に立てたかなと思いました。皆で力を合わせてやりとげる事で、被災者の人が涙を流して喜んでくれる！今まで仕事等で流した涙とは違う“何か”を得たような気がしました。廃墟になった地区の家並みが延々と続く風景を目に焼きつけ数年後に今度は観光で来て復興した姿を見る事を願いつつ、今までに聞いた事のなかった多賀城市を後にしました。（長良 光畑幸雄 さん）

震災発生以降、報道等で事の大きさを理解しているつもりでしたが、実際に現地に足を踏み入れてみるとあまりの悲惨さに言葉を失いました。活動を終えて帰る際、作業をさせていただいた町内の区長さんとご家族に声を掛けさせてもらいましたが、皆さんが涙を流されていました。気丈に明るくボランティアスタッフのお世話をしてくれていただけに、その涙に心の痛みや辛さを感じました。現地の状況をこの目で見て、肌で感じ、被災者の声をじかに聞いた事、本当にいい経験になりました。また、出向きたいと思います。（泉 藤岡正一さん）

側溝に溜まった泥をくみ上げ、土嚢に詰めて、運び出しました。



「みんなのちいきふくし」は、赤い羽根共同募金
配分金の一部を利用して発行しています。



この広報紙は再生紙を使用しています。